

# DINS KANSAI

環境経営レポート 2022年度

【対象範囲：GE事業所、RAC事業所、バイオエタノール事業所、株式会社グリーンアローズ関西】

概要版



DINS関西株式会社

発行日：2023年7月31日

対象期間：2022年4月1日 ~ 2023年3月31日

背景：DINS関西フォトコンテスト応募作品【ひまわり】より



私たちは、地域と地球の  
環境に配慮した事業者です



®環境省  
エコアクション21  
認証番号0001728

※R&E事業所はISO14001取得のため対象範囲外



# CONTENTS

TOPICS .....	2
1 ご挨拶.....	3

## ■ Plan

2 環境理念.....	4
3 環境経営方針.....	4
4 組織の概要	
1) 事業者及び代表者氏名.....	5
2) 所在地.....	5
3) 環境管理責任者及び担当者連絡先.....	5
4) 認証・登録の対象範囲.....	5
5) 事業活動の内容.....	5
6) 事業規模等.....	5
7) 環境体制組織図.....	6
8) 役割及び責任と権限.....	6
9) 許可内容.....	7
10) 許可品目.....	8
11) 施設概要.....	9
12) 処理フロー.....	15
13) 収集運搬車両.....	17
6 2050年カーボンニュートラルに向けて...	19

## ■ Do

5 環境経営目標一覧.....	18
※環境経営計画は別冊【取組詳細版】に記載しております。	
8 教育・訓練.....	25
10 環境活動の取組内容.....	27

## ■ Check

7 環境経営目標の実績及び環境経営計画の取組結果とその評価.....	21
9 環境関連法規等の遵守状況の確認と違反、訴訟等の有無.....	26

## ■ Act

11 代表者による全体の評価と見直し・指示.....	32
12 受賞経歴.....	33
13 課題とチャンス.....	34
14 会社沿革.....	34





# プラスチックリサイクルへの取組み

## 「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」

第48条に基づく国内2例目となる再資源化事業計画の認定取得！



2023年4月19日 国内初となる「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」第48条に基づく再資源化事業計画の認定を取得しました！大栄環境グループの子会社である三重中央開発株式会社が国内初、DINS関西株式会社が2号となります。本認定事業者は廃棄物処理法の業許可をもってなくても再資源化が可能となるメリットがあります。

DINS関西では複数の排出事業者から受入れた廃棄PET飲料を手解体→機械解体→固液分離を行ったのち、廃PETボトルを圧縮梱包。ベール品が再度、飲料用PETボトルに生まれ変わる水平リサイクルにて取得いたしました！

■認定日：2023年4月19日

■内容：2社から排出される廃棄PET飲料を回収。中身の廃棄飲料分離後のPETボトルをPET樹脂原料として出荷。パートナー企業においてPETボトルに再資源化し、社会に還元します。



認定証



認定証手交式の様子

## 環境省の補助金事業※1に採択された日本初の取組

廃プラスチックのガス化及びメタノール化実証事業の開始！

2022年8月、各種メーカーとの協業により、廃プラスチックのガス化およびメタノール化の実証事業を開始しました。これまで熱利用焼却や埋立するしかなかった雑多な廃プラスチックを原料にしたメタノールの製造を目指しています。廃プラスチックを原料とした環境循環型メタノール製造の商業化が実現すれば、脱炭素社会の実現に大きく前進します。

※1 環境省の補助金事業：環境省「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 脱炭素社会を支えるプラスチック等資源循環システム 構築実証事業」

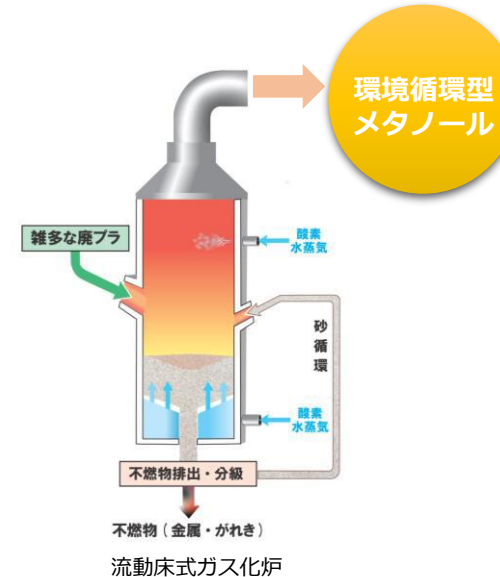


実証プラント 外観

- ・実証対象物：廃プラ（容リマテリア残渣・建設廃材プラ、海洋プラ、家庭系廃プラ等）
- ・能力：4.7t/日
- ・実証事業期間：R4年7月～R6年2月末（環境省補助）



実証事業体制



## プラスチック資源循環促進法とは？

2022年4月に施行されたプラスチック資源循環促進法とは、プラスチック製品を設計段階から資源の節約や有効利用を促進して、ごみの削減を目指す法律です。3R+Renewable（再生可能）を基本原則としており、地方自治体や消費者だけでなく、事業者も含めた取り組みが求められています。

## 1. ご挨拶

わたしたちDINS関西株式会社は産業廃棄物の収集運搬と中間処理・再資源化事業を行っています。

DINS関西株式会社は、「GE事業所」「RAC事業所」「バイオエタノール事業所」「R&E事業所（ISO14001認証）」の4事業所体制で運営しています。それぞれの事業所の技術力、強みを活かした事業展開と経営の一体化による相乗効果で、より一層のサービス向上に努めてまいります。DINS関西株式会社、役員一同は、お客様や地域の皆さまを始め、すべてのステークホルダーの皆さまと社会に貢献できるよう努力してまいりますので、引き続きご支援いただきますようお願いいたします。

また2021年度はDINS関西株式会社と旧株式会社DINS堺で取得しているエコアクション認証の統合と運営体制の強化に取り組み、2022年度は事務局を中心に管理面における体制強化がなされました。

さて、本年度の環境経営レポートも社員一人ひとりの活動の成果を楽しく見ていただけるものとなりました。わたしたちの「現場の工夫」、「社員の活気」を紙面から感じていただけるものと自信を持っております。是非最後までご覧ください。

統括環境管理責任者 八木 達也



## 2. 環境理念

私たちは、事業の社会的責任を強く認識し、最良の技術とサービスにより、人・地域・地球にやさしい企業を目指し、常に挑戦し続けます。

## 3. 環境経営方針

1. 環境関連法規、地域の条例・協定を順守し、地域社会と共に事業を展開します。
2. 廃棄物の適正処理・再資源化を推進し、持続可能な循環型社会の形成を目指します。
3. 事業に伴う省エネ活動を推進し、CO2の削減を行います。
4. 地域環境保全活動に積極的に参加し、社会貢献活動を推進します。水使用量の削減、汚水の適正処理及び漏洩防止に努めます。
5. 全従業員に環境経営方針を含む環境教育を行い、環境の意識と意欲の向上に努めます。
6. 廃棄物処理に伴う化学物質使用量を把握し、適正な使用及び管理に努めます。
7. P D C A サイクルに基づき、環境経営の継続的改善を行います。
8. 環境経営方針は、全従業員に周知すると共に社内外に公開します。

制定：2006年9月4日  
改定：2023年6月8日

D I N S 関西株式会社  
代表取締役 下地 正勝

## 4. 組織概要 取組の対象組織・活動の明確化

### 1) 事業者名及び代表者氏名

DINS関西株式会社 代表取締役 下地 正勝

### 2) 所在地

〒592-8331

大阪府堺市西区築港新町一丁5番38 (GE事業所)

〒592-8331

大阪府堺市西区築港新町四丁2番3号 (RAC事業所・(株)グリーンアローズ関西)

〒592-8331

大阪府堺市西区築港新町四丁2番7号 (バイオエタノール事業所)

### 3) 環境管理責任者及び担当者連絡先

■ 環境管理責任者 八木 達也

■ EA21事務局 長路 博昌、鈴木 美香、高橋 裕紀、田代 拓真、石津 真由美、  
柳 昌秀

■ 連絡先 TEL 072(245)7777

FAX 072(245)7930

URL <https://dinskansai.co.jp/index.html>

### 4) 認証・登録の対象範囲

■ 対象事業所：GE事業所、RAC事業所、バイオエタノール事業所、  
(株)グリーンアローズ関西

### 5) 事業活動の内容

■ 産業廃棄物の収集運搬業

■ 産業廃棄物の中間処理

■ 一般廃棄物の中間処理

■ 廃木材等からの燃料用バイオエタノールの製造

### 6) 事業規模等

■ 創立 2003年3月26日

■ 資本金 90,000千円

### ■ DINS関西株式会社

創立 2003年3月26日 資本金 90,000千円

従業員数 ※2022年3月31日現在

GE事業所：78人 RAC事業所：77人 バイオエタノール事業所：30人

	単位	2020年度	2021年度	2022年度
売上高	百万円	4,304	5,860	6,082
従業員数	人	110	173	185
敷地面積	m <sup>2</sup>	87,594	87,594	87,594
建築面積	m <sup>2</sup>	21,119	21,119	21,119
延床面積	m <sup>2</sup>	33,256	33,256	33,256
収集運搬量	t	10,405	19,927	15,833
産業廃棄物処理量	t	142,644	157,889	171,549
一般廃棄物処理量	t	16,123	17,757	16,422

※R&E事業所の人数は除いてます。

### ■ (株)グリーンアローズ関西

創立 2015年1月15日

資本金 90,000千円 従業員数 5人

	単位	2020年度	2021年度	2022年度
売上高	百万円	236	241	235
従業員数	人	5	6	5
敷地面積	m <sup>2</sup>	68,425	68,425	68,425
建築面積	m <sup>2</sup>	2,448	2,448	2,448
延床面積	m <sup>2</sup>	2,417	2,417	2,417
産業廃棄物処理量	t	15,179	15,543	15,064

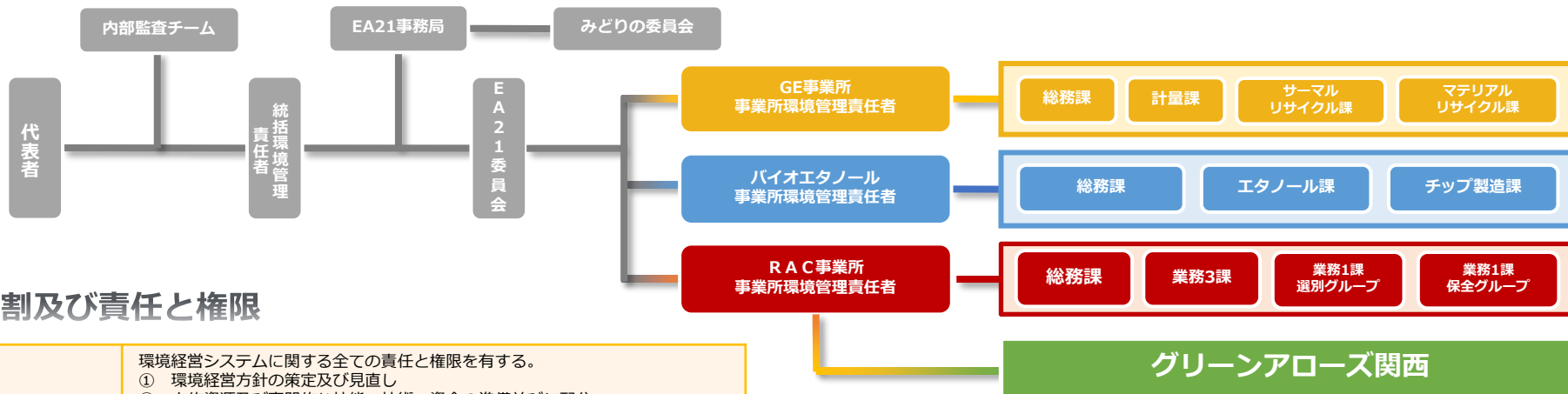
※DINS関西とグリーンアローズの敷地は共有です。

## 7) 環境体制組織図

# DINS関西株式会社 EA21組織図

制定：2013年4月1日

改訂：2023年6月8日



## 8) 役割及び責任と権限

<b>代表者</b>	<p>環境経営システムに関する全ての責任と権限を有する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 環境経営方針の策定及び見直し</li> <li>② 人的資源及び専門的な技能、技術、資金の準備並びに配分</li> <li>③ 統括環境管理責任者の任命</li> <li>④ 経営における課題とチャンスの取り纏め</li> <li>⑤ 環境経営目標の承認</li> <li>⑥ 環境経営システムの見直し</li> <li>⑦ 代表者による全体の評価と見直し・指示</li> </ol>
<b>統括環境管理責任者</b>	<p>代表者に代わり、環境経営システム全体の構築・運用に責任を持ち、それに必要な権限を有する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 代表者へ環境経営システムの実施及び運用状況、実績等の報告</li> <li>② 代表者からの指示事項の伝達</li> <li>③ 環境への取組の自己チェック評価の承認</li> <li>④ 環境経営目標の達成状況の評価及び代表者への報告</li> <li>⑤ 環境経営計画、環境経営計画実績一覧表の評価及び代表者への報告</li> <li>⑥ EA21マニュアルの承認</li> <li>⑦ EA21委員の任命</li> <li>⑧ 環境管理課題年間計画の承認</li> <li>⑨ 環境上の緊急事態の承認</li> <li>⑩ 環境関連法規遵守状況の承認</li> <li>⑪ 問題点は正処置に関する承認</li> <li>⑫ 環境コミュニケーションの対応に関する承認</li> <li>⑬ EA21委員会の召集、出席及び議題の審議</li> </ol>
<b>内部監査チーム</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 内部監査の計画</li> <li>② 内部監査の実施・報告</li> </ol>
<b>事業所環境管理責任者</b>	<p>事業所の環境経営システムの運用に責任を持ち、それに必要な権限を有する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 各事業所における緊急事態一覧表の承認</li> <li>② 環境関連法規遵守状況の承認</li> <li>③ 問題点は正処置に関する承認</li> <li>④ 環境コミュニケーションの対応に関する承認</li> <li>⑤ EA21委員会の召集、出席及び議題の審議</li> <li>⑥ EA21委員の任命</li> <li>⑦ 課題とチャンスの作成</li> </ol>

<b>EA21事務局</b>	<p>環境経営システムの取りまとめ及び維持管理を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 環境への負荷の自己チェックの作成</li> <li>② 環境への取組の自己チェックの作成</li> <li>③ 環境経営目標一覧表の作成</li> <li>④ 環境経営計画、環境経営計画実績一覧表の取りまとめ</li> <li>⑤ 事業所全体に関わるDINS関西環境管理課題年間計画の策定及び実施</li> <li>⑥ 事業所全体に関わる緊急事態の特定</li> <li>⑦ EA21マニュアルの作成及び維持管理</li> <li>⑧ EA21審査人による審査への対応</li> <li>⑨ 文書類、記録の管理</li> <li>⑩ 環境経営システムの事務作業全般</li> <li>⑪ 環境経営レポートの作成</li> <li>⑫ EA21委員会の召集、出席及び議事進行、議題の審議、議事録作成</li> </ol>
<b>EA21委員</b>	<p>担当グループの環境経営システム全般を維持・管理する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 担当グループの環境経営目標の策定</li> <li>② 担当グループの環境経営計画の策定及び実施</li> <li>③ 担当グループのDINS関西環境教育訓練計画の教育の策定及び実施</li> <li>④ 担当グループの緊急事態の特定</li> <li>⑤ EA21委員会への出席及び議題の審議</li> <li>⑥ 問題点は正処置の実施</li> <li>⑦ その他、担当グループの環境に関する業務全般</li> </ol>
<b>各部署、全従業員</b>	<p>一般社員、パート、アルバイト、派遣社員、協力会社は、下記を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 環境経営計画の実施及び是正・改善</li> <li>② DINS関西環境教育訓練計画の教育の実施及び報告</li> <li>③ 環境コミュニケーションの是正処置</li> </ol>
<b>みどりの委員</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 緑化・美化活動に関する事項</li> </ol>

## 9) 許可内容

業の種類	管轄	積替保管	有効期限		許可番号	優良認定日
			当初許可年月日			
産業廃棄物 処分業	堺市	-	令和12年7月21日	第06720111723号	平成28年7月22日	
			平成16年7月22日			
特別管理産業廃棄物 処分業		-	令和12年7月21日	第06720111723号	平成28年7月22日	
			平成19年1月15日			
一般廃棄物処分業		-	令和 6年8月31日	第A-5号	-	
			令和 2年9月1日			
産業廃棄物 収集運搬業		有	令和12年7月21日	第06710111723号	平成28年7月22日	
			平成16年7月22日			
		大阪府	無	令和 11年11月28日	第02700111723号	-
				平成17年11月29日		
	兵庫県	無	令和 7年9月12日	第02805111723号	平成30年9月13日	
			平成18年9月13日			
	和歌山県	無	令和12年4月22日	第03000111723号	-	
			平成30年4月23日			
	三重県	無	令和 7年9月27日	第02400111723号	平成23年10月5日	
			平成18年9月28日			
京都府	無	令和 5年11月6日 <small>※令和5年11月6日現在 更新手続き中</small>	第02600111723号	平成28年12月21日		
		平成18年11月7日				
特別管理 産業廃棄物 収集運搬業	大阪府	無	令和11年11月28日	第02750111723号	-	
			平成17年11月29日			
兵庫県	無	令和10年2月24日	第02855111723号	令和3年 2月25日		
		平成28年2月25日				
産業廃棄物 処分業 (GA)	堺市	無	令和 8年11月24日	第06720191338号	-	
			平成28年11月25日			
産業廃棄物 収集運搬業 (GA)	堺市	無	令和 8年10月24日	第02700191338号	-	
			平成28年10月25日			
低濃度PCB廃棄物 処分認定証 (GE)	環境省	-	平成26年9月17日	平成26年第7号	-	



# 10) 許可品目

※ ○は積替保管許可を有する

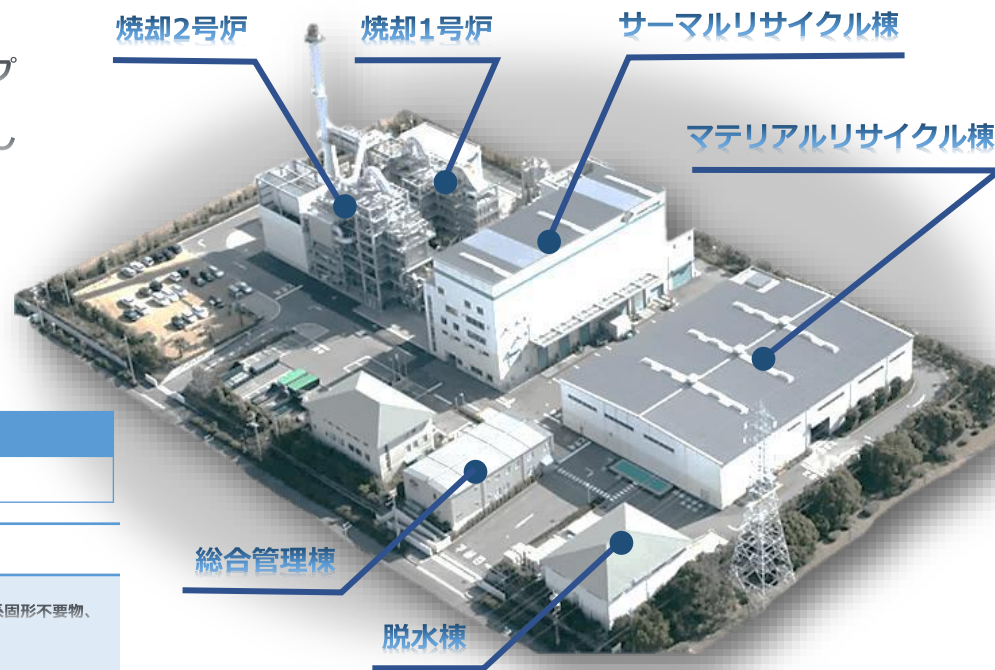
許可品目/業の種類		収集運搬					処分業	
		堺市	大阪府	兵庫県	和歌山県	三重県	京都府	堺市
産業廃棄物	燃え殻	●	●	●		●		●
	ばいじん	●	●	●		●		
	汚泥	●	●	●		●		●
	廃油	○	●					●
	廃酸	○	●					●
	廃アルカリ	○	●					●
	木くず	○	●	●	●	●	●	●
	紙くず	○	●	●	●	●	●	●
	廃プラスチック類	○	●	●	●	●	●	●
	繊維くず	○	●	●	●	●	●	●
	ゴムくず	○	●	●	●	●	●	●
	金属くず	○	●	●	●	●	●	●
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	○	●	●	●	●	●	●
	動植物性残さ	●	●					●
	がれき類	○	●	●	●	●	●	●
特別管理 産業廃棄物	ばいじん		●					
	廃油		●					●
	廃酸		●					●
	廃アルカリ		●					●
	感染性産業廃棄物		●	●				●
	汚泥		●					●
	廃PCB等							●
	PCB汚染物							●
	PCB処理物							●
一般廃棄物	木質系廃棄物 (事業系一般廃棄物であって再生利用できるものに限る)							●
	紙くず (事業系一般廃棄物であって再生利用できるものに限る)							●
産業廃棄物 (GA)	ガラスくず(廃石膏ボード又は廃石膏粉に限る)	○						●

# GE事業所

安心・安全をコンセプトに廃棄物を適正に処理し  
エネルギーや資源に変える

GE事業所は、サーマルリサイクル、マテリアルリサイクルをはじめとする総合的なリサイクルシステムを構築。大栄環境グループの各リサイクルセンターとのネットワークを背景に廃棄物を適正に処理しています。

※ GEとは、General Ecologyの略称です。



## 施設概要

敷地面積 19,168 m<sup>2</sup>

## 産業廃棄物

許可品目

■産業廃棄物  
燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙屑、木くず、繊維くず、動植物性残さ、動物系固形不棄物、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、がれき類  
■特別管理産業廃棄物  
感染性廃棄物、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃PCB等、PCB汚染物、PCB処理物

焼却施設  
1号炉：95.0t/日(24h)  
2号炉：117.6t/日(24h)  
合計：212.6t/日(24h)

処理能力

低濃度PCB

※焼却2号炉に限る  
7.7kl/日(24h)  
2.0t/日(24h)  
・低濃度PCB廃油  
・低濃度PCB廃油  
・低濃度PCB汚染物  
【汚泥【可燃性に限る】・紙屑・木くず・繊維くず廃プラスチック類】  
・低濃度PCB処理物  
【廃油・汚泥【可燃性に限る】・紙屑・木くず・繊維くず廃プラスチック類】

選別・破砕施設 100t(400m<sup>3</sup>)/日(8h)

脱水施設 30m<sup>3</sup>/日(8h)

乾燥施設 36m<sup>3</sup>/日(24h)

事業所内で発生した汚水を汚泥脱水棟施設で浄化処理し、焼却炉の温度調整水として、100%循環利用するクローズドシステムを採用し周辺環境に配慮しています。

DINS関西(株)ホームページ  
へのアクセスはこちらから

<https://www.dinskansai.co.jp>

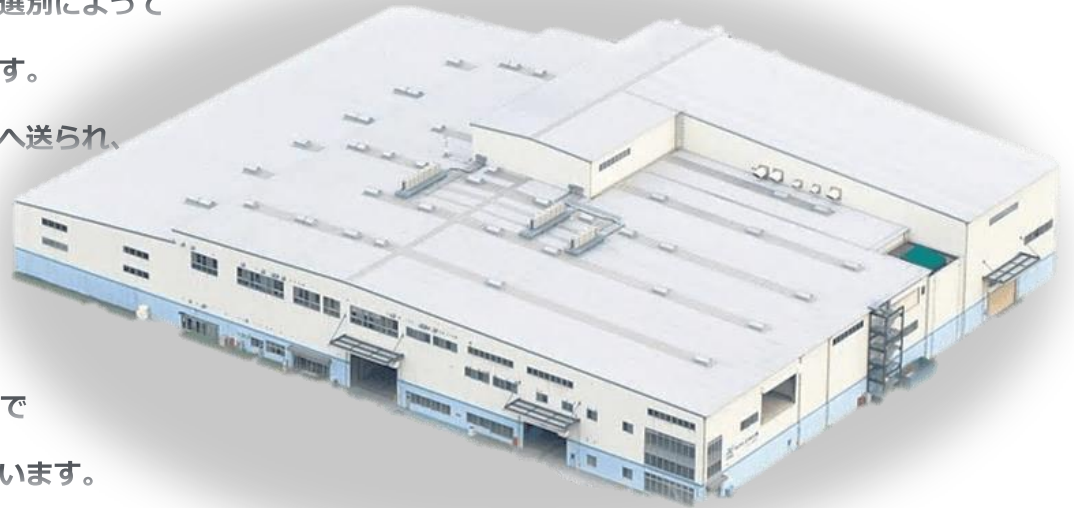




# RAC事業所

## 独自の選別技術により高品質な リサイクル資源を精製

RAC事業所は、24,000㎡の敷地に、11,000㎡の建屋を持ち、  
 広大な敷地で建設現場や工場からの混合廃棄物を受け入れ、高度選別によって  
 製鉄や鉄・非鉄の精錬工程に提供するマテリアル原料を確保しています。  
 また良質な可燃物やリサイクル原料は、大栄環境グループの各施設へ送られ、  
 サーマルリサイクル及び路盤材や無水石膏などの再生製品となり、  
 再資源化の促進に貢献しています。



※ RACとは、Recycling Assort Centerの頭文字をとったもので  
 再利用のための分類において、中心的な役割を果たす施設を意味しています。

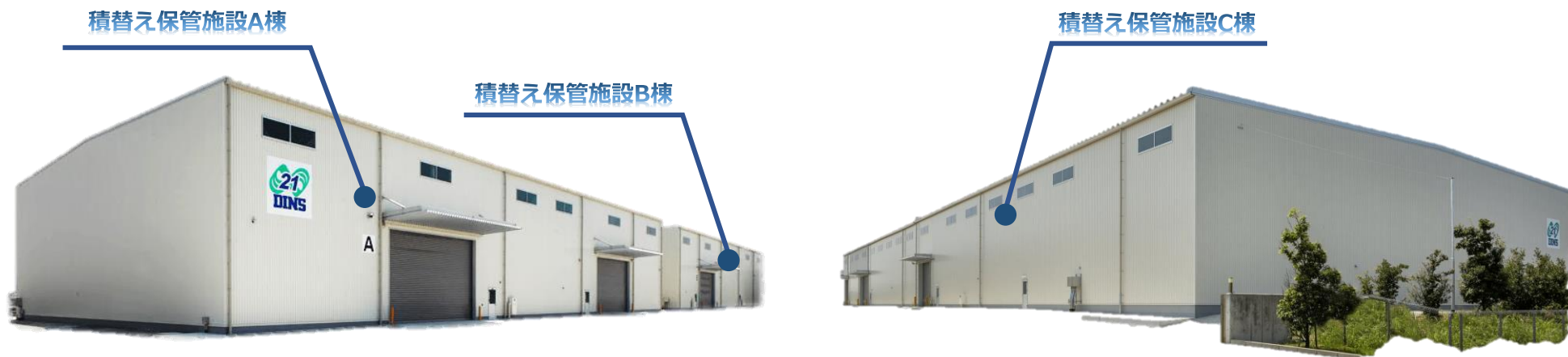
施設概要	
敷地面積	24,013 ㎡
建築面積	11,004 ㎡
延床面積	19,585 ㎡

一般廃棄物	
許可品目	木質系廃棄物 ※事業系一般廃棄物であって、再生利用できるものに限る。
	最大受入量 50 t/日
処理能力	衝撃式破砕機 木質系廃棄物 100.8 t/日
	二軸破砕機 木質系廃棄物 36.0 t/日

産業廃棄物	
許可品目	廃プラスチック類、ゴムくず、紙くず、金属くず、木くず、ガラスくず、繊維くず、がれき類 ※廃プラスチック類、ガラスくず、がれき類（石綿含有産業廃棄物に限る）は積替え・保管含む
	500 t/日 (11h)
処理能力	衝撃式破砕機 衝撃式破砕機、振動ふるい機、磁力選別機、円筒ふるい機、風力選別機等及び手選別ライン等からなる一連の選別システム
	二軸破砕機 廃プラ： 28.93 t/日 (11h)
	積替え・保管 積替え・保管の面積： 75.0㎡ (収集運搬) 積替えのための保管の上限： 75.0㎡
	定置式破砕機 1,243.99 t/日 (11h) 定置式破砕機、磁力選別機及び円筒ふるい機からなる一連の選別システム
	廃プラ： 247.28 t/日 (11h) 木くず： 388.74 t/日 (11h) がれき類： 1,243.99 t/日 (11h)

# 産業廃棄物ストックヤード

28,000㎡の敷地に、約1,600㎡の建屋を3棟配置し、建屋内に監視カメラを完備しており、通常の産業廃棄物の積替え・保管はもちろん、製造業等から排出された製品廃棄物について、受入から処分先搬入までの徹底した管理が可能です。



## 産業廃棄物

許可品目

廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、がれき類  
※水銀使用製品産業廃棄物を含み、石綿含有産業廃棄物及び水銀含有ばいじん等を除く

積替え保管能力

積替え・保管施設の面積

4,419.0 ㎡

積替えのための保管上限

10,709.0 ㎡



# バイオエタノール事業所

資源を無駄なく活用し、高品質な  
バイオエタノールを製造

バイオエタノール製造事業は、環境省地球温暖化ビジネスモデルインキュベーター事業の

採択を受けています。ビジネスモデルインキュベーター事業とは、地球温暖化対策技術の

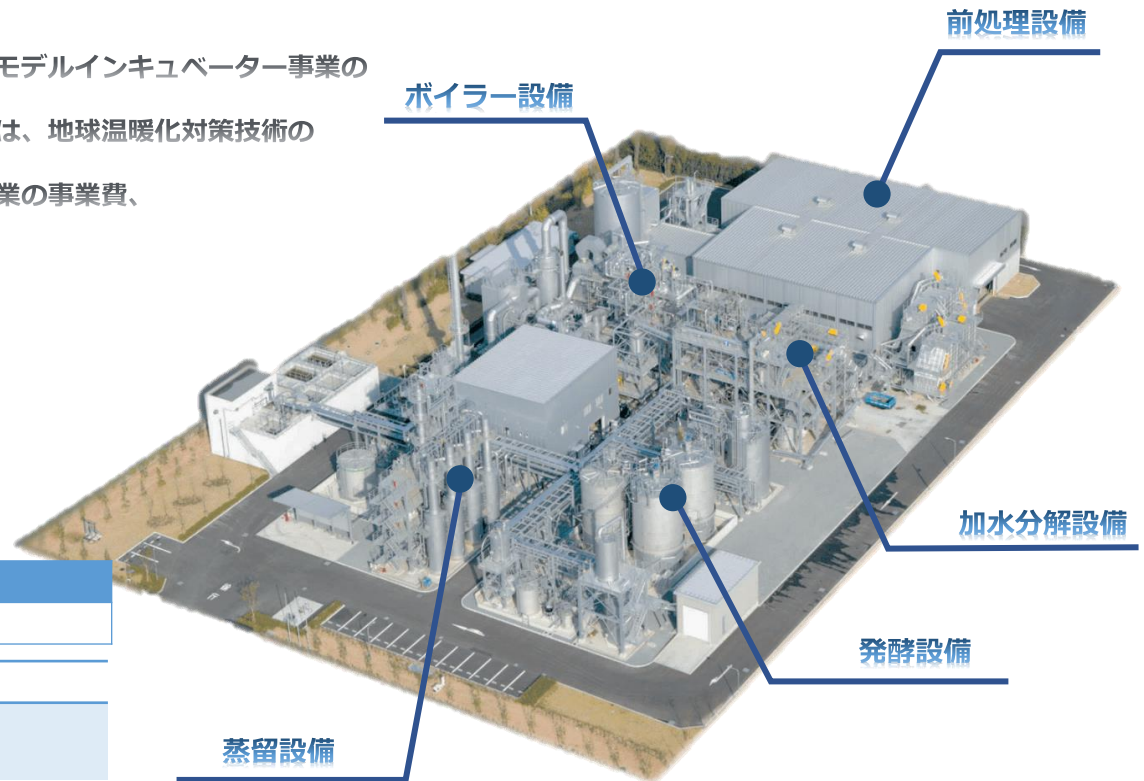
普及を促進していくことを目的として、地域におけるパイロット事業の事業費、

新たな核となる技術に係る施設整備の経費に対する補助事業です。

バイオエタノール事業所は廃棄物を原料とするバイオエタノール

製造施設と熱回収施設設置者認定\*1を受けている焼却施設で

脱炭素社会に貢献しています。



施設概要	
敷地面積	15,000 m <sup>2</sup>
産業廃棄物	
許可品目	紙くず、植物性残さ、廃アルカリ、木くず、廃酸、廃油 ※動植物性残さ、廃酸、廃アルカリは、廃油はエタノール製造を目的にしたものに限る。
加水分解施設	紙くず・木くず 72.0 t/日 (24 h) 動植物性残さ 5 t/日 (24 h)
焼却施設	汚泥 67.9 t/日 (24 h) 紙くず・木くず 86.0 t/日 (24 h)
破砕施設	木くず 180 t/日 (9 h)
処理能力	汚泥脱水施設 汚泥 186 m <sup>3</sup> /日 (24 h)
	汚泥乾燥施設 汚泥 186 m <sup>3</sup> /日 (24 h) ※汚泥については、場内発生汚泥に限る
	発酵施設 廃酸・廃アルカリ 98 m <sup>3</sup> /日 (24 h) 植物性残さ 5 t/日 (24 h)
	蒸留施設 廃油・廃酸・廃アルカリ 336 m <sup>3</sup> /日 (24 h)

\*1) 産業廃棄物熱回収認定 堺市 第熱-1号 熱回収率15.1%

一般廃棄物	
許可品目	木質系廃棄物、紙くず ※事業系一般廃棄物であって、再生利用できるものに限る。 食品系廃棄物 ※事業系一般廃棄物に限る。
処理能力	エタノール発酵施設 基準 82 t/日 (24 h) 木質系廃棄物・紙くず 72 t/日 (24 h) 食品系廃棄物 10 t/日 (24 h)

# グリーンアローズ関西

石膏ボードとは、石膏を芯材として両面を紙で覆った建材で、結晶水を多く含んでいるため、耐火性に優れており、内壁や天井の材料として使われています。

通常、老朽化した建物の解体工事で発生した廃石膏ボードはリサイクルが難しいとされておりますが、グリーンアローズ関西では、独自の破碎ラインにより、異物除去に優れた設備構造となっているため、壁紙などの異物と石膏を完全に分離し、質の高い二水石膏を得ることができます。

また、処理工程で発生する粉じんの拡散を徹底的に防止する集じんシステムを採用。環境にも配慮した施設です。



## 独自の破碎ラインにより、石膏ボードを質の高い二水石膏へ

### 産業廃棄物

#### 許可内容 処理能力

1. ガラスくず（廃石膏ボードまたは廃石膏粉に限る）  
処理方法：破碎 処理能力：247 t/日（10.3t/h・24h）
1. 紙くず（廃石膏ボード剥離紙に限る）※石綿含有産業廃棄物除く  
処理方法：圧縮梱包 処理能力：319m<sup>3</sup>/日（13.3m<sup>3</sup>/h・24h）

### 施設概要

建築面積 2,448m<sup>2</sup>

延床面積 2,417m<sup>2</sup>

## R & E 事業所

(ISO9001・14001認証取得)

容器包装プラスチックから各種リサイクル原料を製造する自社一貫の生産体制を構築。先進的な技術を取り入れた専用設備を整え、高品質なものづくりを実現しています。また、生産ラインをすべて建屋内に収納し、騒音対策も万全。水処理施設により、排水を浄化・再利用するなど、周辺環境への配慮を徹底しています。

### 施設概要

建築面積 9,206m<sup>2</sup>

## プラスチックを再び社会へ還元する

### 施設概要

施設許可	一般廃棄物処理施設設置許可 102.72t/24h			
	トラックスケール(40t)	1基	比重選別機	2基
	解破機	2基	高速脱水機	6基
	破袋機	2基	20m <sup>3</sup> サイロ	1基
	手選別工程	5基	圧搾脱水機	2基
保有設備	光学選別機(3種選別)	4基	15m <sup>3</sup> サイロ	3基
	光学選別機(4種選別)	1基	自動計量装置	1基
	PSインゴット機	1基	水処理施設	1基
	圧縮梱包機	1基	50m <sup>3</sup> サイロ	2基
	破碎機	2基	洗浄機	2基



# INPUT



## DINS 関西

**RAC事業所**

優れた技術で廃棄物を選別！

**GA関西**

廃石膏ボード処理のプロフェッショナル



**GE事業所**

多彩な許可品目を有し、2炉の焼却炉で定格850kWを発電！

**BE事業所**

廃木材、廃棄飲料などの廃棄物資源を無駄なく活用し、バイオエタノールを製造  
定格1950kWの発電能力！



# OUTPUT

### マテリアルリサイクル

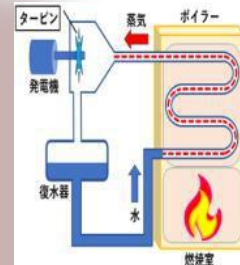
廃棄物を原料として再利用すること、使用済み製品や生産工程から出る廃棄物などを回収し、利用しやすいように処理して、新しい製品の材料として使うことを言います。

<p>廃プラスチック類 紙くず</p>	<p><b>リサイクルパレット</b></p> <p>廃プラスチック類を再資源化し、グループ会社で高品質な物流パレットを製造、販売しています。環境保全と循環型社会へ貢献致します。</p>
<p>RPF原料(固形燃料)</p> <p>塩化ビニル系を除く熱可塑性樹脂、熱硬化性樹脂といった廃プラスチックと、製紙原料として利用が困難な紙くずを主原料に加熱熔融後、固化化石油・石灰の代替燃料として再利用しています。</p>	
<p>木くず</p>	<p><b>エタノール・リグニン</b></p> <p>建設廃木材を原料に、最新のバイオ技術「KO11(遺伝子組み換え菌)」を使ってエタノールを製造。木材から作るエタノールは、食糧需給を圧迫することがないという利点があります。</p>

<p>石膏ボード</p>	<p><b>無水石膏・二水石膏・セメント原料</b></p> <p>廃石膏ボードを乾燥処理することでできる無水石膏。土壌改良剤やセメント原料として、二水石膏より幅広い用途での活用が可能。日本のインフラを支えています。</p>
<p>がれき類</p>	<p><b>再生破砕石</b></p> <p>建設リサイクル法対象品目であるコンクリートガラをリサイクルします。上層路盤材、下層路盤材の2種類は砕石製品に変わります。大阪府のリサイクル製品として認定されております。</p>
<p>金属くず</p>	<p><b>金属製品</b></p> <p>回収した鉄・非鉄金属くずを、良質の資源にするため、手作業や選別機で徹底的に回収し、スクラップ業者、原料メーカー、製品加工工場を経て、製品化されます。</p>
<p><b>埋立処分</b></p> <p>リサイクル基準に満たない不燃物は埋立処分場へ</p>	

### サーマルリサイクル

廃棄物を単に焼却処分するだけでなく、焼却の際に発生する熱エネルギーを回収・利用することを言います。DINS関西では焼却炉に発電施設を設け、自家用電力として使用しています。



**総発電量 2800kW**

<p>ばいじん</p>	<p>燃え殻</p>
<p><b>道路・建設資材</b></p> <p>燃え殻・ばいじんを焙焼(蒸し焼き)することで再資源化。地盤改良材やセメント骨材等土木資材に利用されています。</p>	

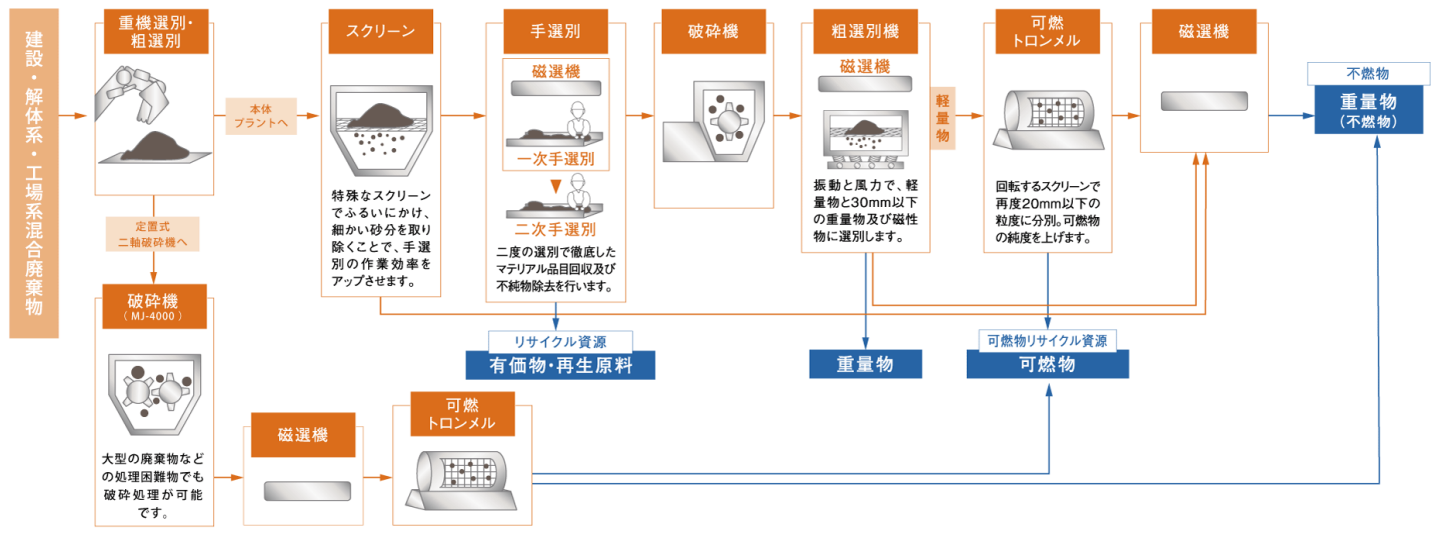
# GE事業所



## GE事業所 処理フロー



## RAC事業所 作業フロー



# RAC事業所



# バイオエタノール事業所



## バイオエタノール事業所 作業フロー



# グリーンアローズ関西



## 廃石膏ボードリサイクルフロー

### 1 回収 / 受入



建設現場などから回収した廃石膏ボードをトラックスケールにて正確に測定します。

### 2 手選別



選別ラインで金属、木くずなどの混入物を手選別により、取り除きます。

### 3 破砕 / 磁力選別 / ふるいわけ



回収した石膏ボードを破砕し、石膏粉と紙とに選別します。磁選機により、細かな金属片も取り除くことが出来ます。

### 4 再生・搬出



石膏粉は石膏ボードの原料として石膏ボードメーカーに、分離した紙もリサイクルします。



## 13) 収集運搬車両

### ■ 収集運搬車両の概要

車両形式	最大積載量 (kg)	台数	環境保全対策
4tコンテナ車	3,850	4	シート掛け
10tコンテナ車	7,840	4	シート掛け
25tダンプ車	10,900	8	自動閉開シート及びシート掛け
25tキャブオーバ	10,800	2	自動閉開シート及びシート掛け
25tベッセル車	12,200	5	自動閉開シート及びシート掛け
ジェットパック	19,990	1	密閉容器
散水車	3,400	1	密閉容器
吸引車	2,370	1	密閉容器
バン(ワゴン車)	750	1	密閉容器
フルトレーラ	24,900	1	シート掛け



4tコンテナ車



10tコンテナ車



25tダンプ車



25tキャブオーバ



25tベッセル車



ジェットパック



散水車



吸引車



バン(ワゴン車)



フルトレーラ

### ■ 積替え・保管施設 (RAC事業所)

施設面積 75.0㎡ (積替え施設 50.0㎡ 保管施設 25.0㎡)

保管上限 75.0㎡

産業廃棄物の種類

廃プラスチック類・ガラスくず・がれき類  
※石綿含有産業廃棄物に限る (以上3種類)

### ■ 積替え・保管施設 (Aポンドストックヤード)

施設面積 4,419.0㎡

保管上限 10,709.0㎡

産業廃棄物の種類

廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、がれき類  
※水銀使用製品産業廃棄物を含み、石綿含有産業廃棄物及び水銀含有ばいじん等を除く (以上11種類)

## 5. 環境経営目標一覽

別冊詳細版とリンクしているよ！  
環境経営計画は詳細版を見てね～



### 二酸化炭素排出量の削減

#### ●GE事業所 環境経営目標

- ・ 社有車の経済的運転により、二酸化炭素排出量を削減する …… 3ページ
- ・ ガソリン使用量削減により、二酸化炭素排出量を削減する …… 4ページ
- ・ 軽油使用量削減により、二酸化炭素排出量を削減する。 …… 4ページ
- ・ 軽油（GTL）使用量削減により、二酸化炭素排出量を削減する。 …… 5ページ
- ・ 重機（MCF）の経済的運転により、二酸化炭素排出量を削減する。 …… 5ページ
- ・ 重油使用量削減により、二酸化炭素排出量を削減する。 …… 6ページ
- ・ ガス使用量削減により、二酸化炭素排出量を削減する。 …… 6ページ
- ・ 購入電力量削減により、二酸化炭素排出量を削減する。 …… 7ページ

詳細版

#### ●RAC事業所 環境経営目標

- ・ 軽油使用車両の経済的運用により、軽油使用量を削減し二酸化炭素排出量を削減する。 …… 8ページ
- ・ ガソリン車の経済的運転により二酸化炭素排出量を削減する。 …… 9ページ
- ・ 軽油使用車両の経済的運用により、軽油使用量を削減し二酸化炭素排出量を削減する。 …… 9ページ
- ・ 電気使用量削減により、二酸化炭素排出量を削減する …… 10ページ

#### ●BE事業所 環境経営目標

- ・ ガソリン車の経済的運転により二酸化炭素排出量を削減する。 …… 10ページ
- ・ 軽油使用車両の経済的運用により、軽油使用量を削減し二酸化炭素排出量を削減する。 …… 11ページ
- ・ 電気使用量削減により、二酸化炭素排出量を削減する。 …… 11ページ

#### ●GA関西 環境経営目標

- ・ 軽油使用重機の経済的運用により、軽油使用量を削減し二酸化炭素排出量を削減する。 …… 12ページ
- ・ 電気使用量削減により、二酸化炭素排出量を削減する …… 12ページ

### 総排水量の削減

#### ●GE事業所 環境経営目標

- ・ 上水の使用量を削減する。 …… 13ページ
- ・ 工業用水の使用量を削減する。 …… 13ページ

詳細版

#### ●RAC事業所 環境経営目標

- ・ 上水の使用量を削減する。 …… 14ページ
- ・ 工業用水の使用量を削減する。 …… 14ページ

#### ●BE事業所 環境経営目標

- ・ 上水の使用量を削減する。 …… 15ページ
- ・ 工業用水の使用量を削減する。 …… 15ページ

### 廃棄物排出量の削減

#### ●GE事業所 環境経営目標

- ・ 事業系一般廃棄物の排出量を抑制・削減する。 …… 16ページ
- ・ リサイクル率を向上し、廃棄物排出量を抑制する。 …… 16ページ

詳細版

#### ●RAC事業所 環境経営目標

- ・ 事業系一般廃棄物の排出量を抑制・削減する。 …… 17ページ
- ・ リサイクル率を向上し、廃棄物排出量を抑制する。 …… 17ページ

#### ●BE事業所 環境経営目標

- ・ 事業系一般廃棄物の排出量を抑制・削減する。 …… 18ページ
- ・ リサイクル率を向上し、廃棄物排出量を抑制する。 …… 18ページ

#### ●GA関西 環境経営目標

- ・ 事業系一般廃棄物の排出量を抑制・削減する。 …… 19ページ

### 事業活動による環境配慮

#### ●GE事業所 環境経営目標

- ・ 化学物質の使用量を把握する。 …… 20ページ
- ・ 排ガスの監視を行い、自主基準値を順守する。 …… 21ページ
- ・ 場内緑化及び場内外美化活動を積極的に推進し、緑豊かな美しい事業所づくりに取り組む …… 21ページ

詳細版

#### ●BE事業所 環境経営目標

- ・ 化学物質の使用量を把握し、適正な使用及び管理に努める。 …… 20ページ

#### ●共通 環境経営目標

- ・ 清掃、地域貢献の促進、全員参加型の取り組み、環境ラリー全体項目10点以上獲得 …… 22ページ

### グリーン購入の推進

#### ●GE事業所 環境経営目標

- ・ グリーン購入を推進し、省資源に努める。 …… 19ページ

詳細版

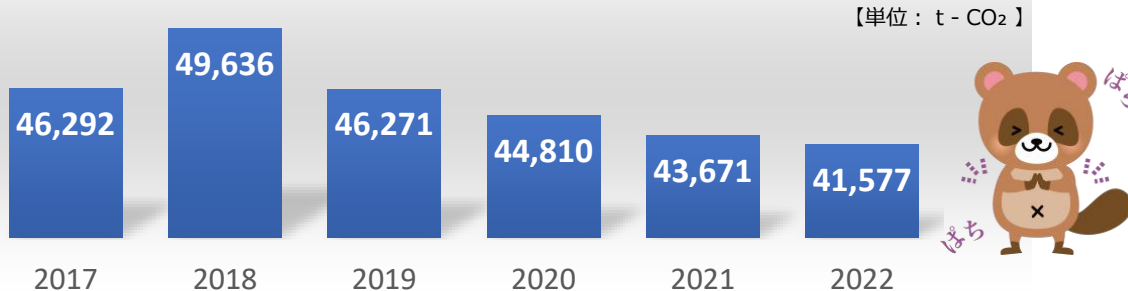
## 6. DINS関西(株) 2050年カーボンニュートラルに向けて

・DINS関西(株) 省エネ法に基づく エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量 ※ R&E事業所 (ISO認証取得) 含む



日本は2020年10月に2050年カーボンニュートラルを目指すことを宣言しました。2050年カーボンニュートラルの実現は、並大抵の努力では実現できず、エネルギー・産業部門の構造転換、大胆な投資によるイノベーションの創出といった取り組みを、大きく加速することが必要です。DINS関西(株)でもCO<sub>2</sub>削減を実現させるため、2050年カーボンニュートラルの実現に向けての見通しとして、まずは2030年までに『**スコープ2由来（電力使用量）のCO<sub>2</sub>排出量“実質ゼロ”**』を中期目標とします。取り組みといたしましては、非化石証書を活用したカーボンオフセット、太陽光発電の検討やEV化など様々な可能性を追求し、更なる省エネの推進を行います。2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、経営理念の『**創造・改革・挑戦の信念をもって**』掲げた目標を達成し、社会に貢献したいと思います。

・DINS関西(株) 省エネ法に基づく CO<sub>2</sub>総排出量 ※ R&E事業所 (ISO認証取得) 含む

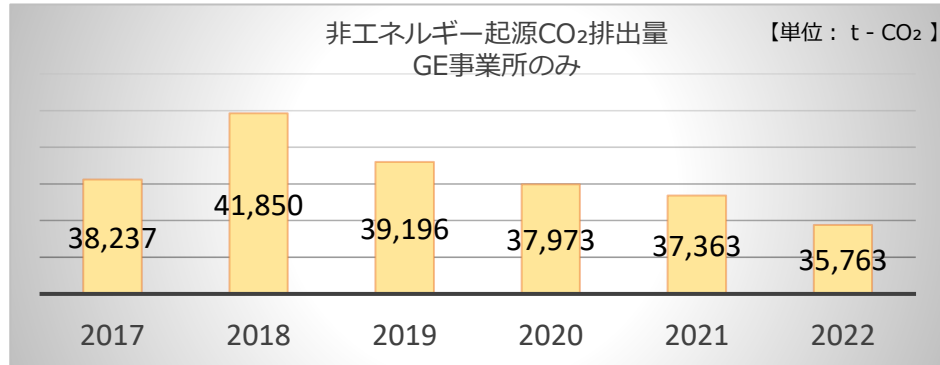
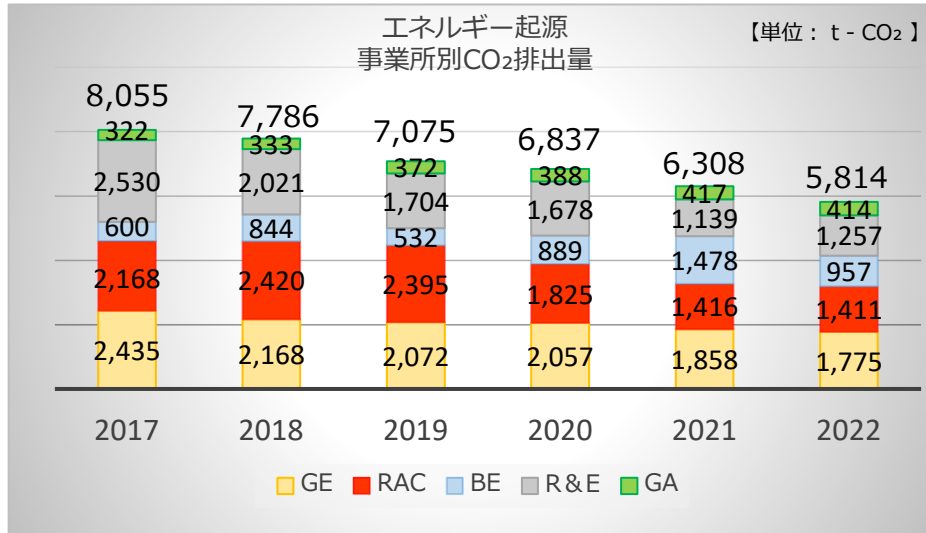


新型コロナウイルスによる経済の停滞の影響を受け、全体的にCO<sub>2</sub>排出量が2020年度以降減少傾向にあります。2021年度に引き続き、2022年度もRAC事業所のプラントの一部がリニューアル工事申請のため停止したこと、バイオエタノール事業所のボイラー設備が燃焼調整などによりA重油使用量を削減できたことがCO<sub>2</sub>発生量減少の要因です。GE事業所は廃棄される廃油を助燃燃料として利用することでCO<sub>2</sub>削減に貢献しています。

### スコープ3算定開始について

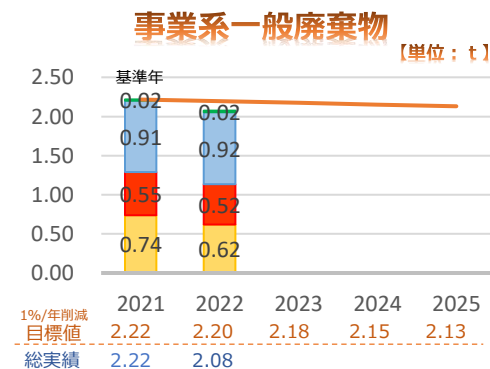
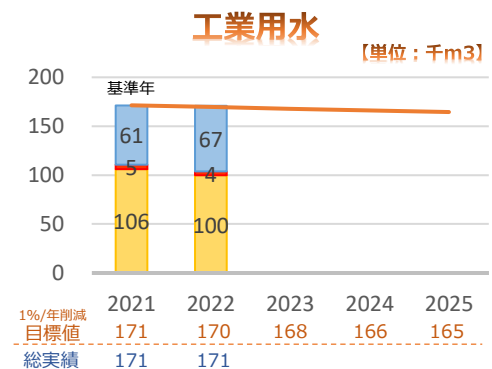
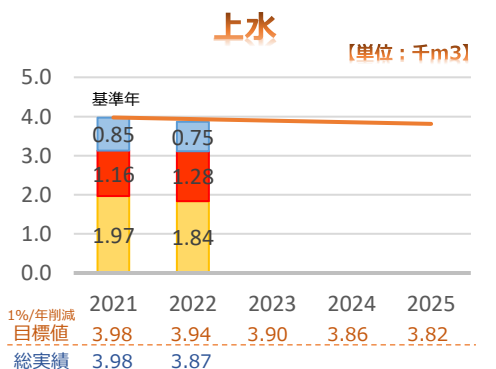
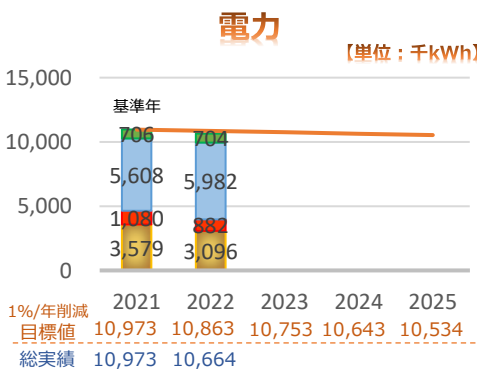
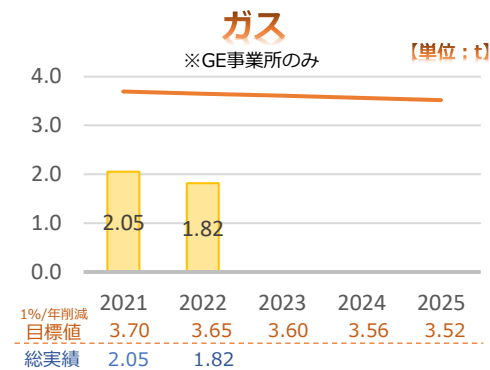
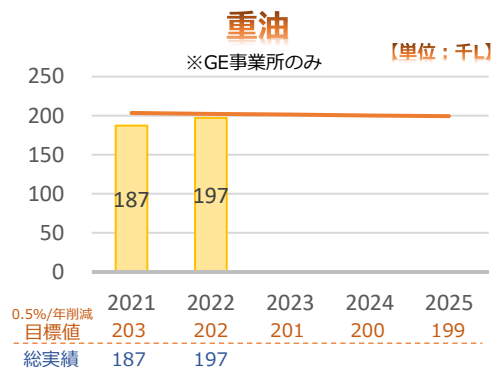
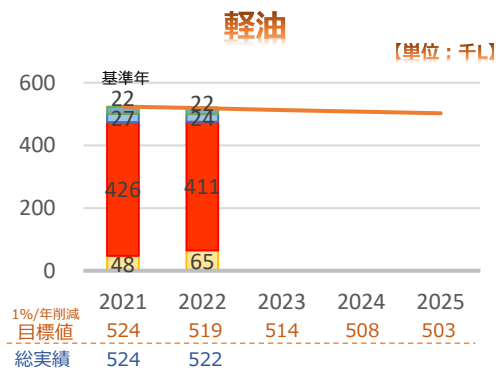
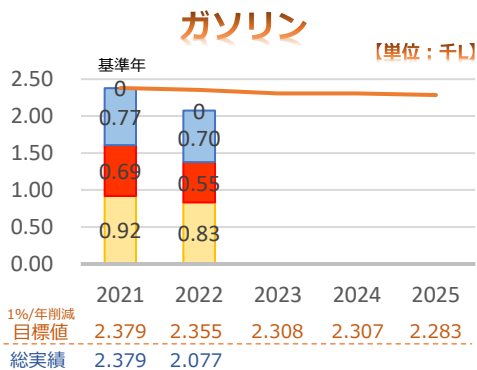
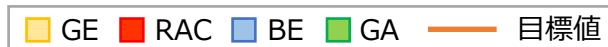
CO<sub>2</sub>排出は直接的な排出だけでなく、使用するエネルギーや購入する物品などサプライチェーン全体で発生します。特に、**エネルギー由来を除く間接排出をスコープ3**と呼び、15のカテゴリに分類できます。事業活動を行う上で、直接排出を減らすことはもちろんですが、間接的な排出につながっているスコープ3を削減することも、とても重要です。DINS関西(株)では、環境改善活動への組み込みを視野に2022年度よりこのスコープ3算定を開始しています。





GE事業所は産業廃棄物焼却施設である為、非エネルギー起源によるCO<sub>2</sub>管理対象事業所となります。産業廃棄物由来である性質上、廃棄物の増減によりCO<sub>2</sub>排出量が左右され、2022年度のDINS関西(株)のCO<sub>2</sub>総排出量の約83%はこのGE事業所の非エネルギー起源によるものとなります。2022年度もコロナ禍にあり、経済の停滞が影響したことに伴い、焼却処理量が減少しCO<sub>2</sub>排出量も減少しています。

## ・DINS関西(株) エコアクション21に基づく 総量管理 ※ R&E事業所 (ISO認証取得) 除く



# 7. 環境経営目標の実績及び環境経営計画の取組結果とその評価

別冊詳細版の取り組み内容も見てね!



担当部署	目標項目	単位	基準年度	2022年度			2023年度	2024年度	2025年度	詳細版		
				目標値	実績	評価	目標値	目標値	目標値			
<b>● ガソリン使用量の削減</b>												
GE RAC BEF	● 総務課・計量課	ガソリン (普通車)	km/L	2015年度実績 【13.62】	3.5%向上 14.10	15.00	○	106%	4.0%向上 14.16	4.5%向上 14.23	5.0%向上 14.30	▶ 3ページ
	● サーマル課	ガソリン	L	2018年度実績 【1,189】	2.0%削減 1,165	745	○	156%	2.5%削減 1,159	3.0%削減 1,153	3.5%削減 1,147	▶ 4ページ
	● 総務課	ガソリン (普通車)	km/L	2017年～2019年 平均【14.10】	0.4%向上 14.16km/L	16.97	○	120%	0.6%向上 14.19	0.8%向上 14.21	1.0%向上 14.24	▶ 9ページ
	● 総務課	ガソリン (普通車)	km/L	2017年～2019年 平均【10.69】	0.4%向上 10.73km/L	14.78	○	138%	0.6%向上 10.75	0.8%向上 10.78	1.0%向上 10.80	▶ 10ページ
<b>● 軽油使用量の削減</b>												
GE RAC BEF GA	● 総務課・計量課	軽油 (中型車)	km/L	2020年度実績 【2.07】	維持 2.07	4.63	○	223%		維持 2.07		▶ 3ページ
	● 総務課・計量課	軽油 (フルトレーラ)	km/L	2018年度実績 【1.70】	1.5%向上 1.73	2.39	○	138%	2.0%向上 1.73	2.5%向上 1.74	3.0%向上 1.75	▶ 3ページ
	● サーマル リサイクル課	軽油	L/台	2021年度実績 【4.71】	維持 4.71	4.06	○	116%		維持 4.71		▶ 4ページ
	● マテリアル リサイクル課	軽油 (GTL)	L	2020年度実績 【3,684】	1.0%削減 3,647	14,333	×	25%	重機の変更と世界情勢(GTL燃料高騰)により、 GTL管理を終了し軽油管理へ運用変更			▶ 5ページ
	● 業務三課	収集運搬車 両燃料	L/t	2021年度実績 【3.327】	0.1%削減 3.324	3.431	×	97%	0.2%削減 3.320	0.3%削減 3.317	0.4%削減 3.314	▶ 8ページ
	● 業務一課	重機燃料	L/t	2018年～2020年 平均【1.854】	0.2%削減 1.851	1.431	○	129%	0.3%削減 1.848	0.4%削減 1.847	0.5%削減 1.845	▶ 9ページ
	● チップ製造課	重機燃料	L/t	2019年度実績 【0.970】	0.2%削減 0.968	0.844	○	115%	0.4%削減 0.966	0.6%削減 0.964	0.8%削減 0.962	▶ 11ページ
● GA関西	重機燃料	L/t	2022年度実績 【1.533】	1.0%削減 1.518	1.469	○	103%	2.0%向上 1.502	3.0%向上 1.487	4.0%向上 1.471	▶ 12ページ	

担当部署	目標項目	単位	基準年度	2022年度			2023年度	2024年度	2025年度	詳細版
				目標値	実績	評価	目標値			





### ● 重油使用量の削減

MFG	● マテリアルリサイクル課	重油 (MCF)	L	2009年度実績 【39,376】	8.5%削減 36,029	13,065	○ 	275%	重機の入替えにより、 重油管理を終了し軽油管理へ運用変更			▶ 5ページ
	● サーマルリサイクル課	重油	L	2018年度実績 【206,500】	2.0%削減 202,370	197,063	○ 	103%	2.5%削減 201,338	3.0%削減 200,305	3.5%削減 199,273	▶ 6ページ

### ● ガス使用量の削減

MFG	● 総務課・計量課	ガス	kg	2006年度実績 【4,343】	16.0%削減 3,648	1,815	○ 	203%	17.0%削減 3,605	18.0%削減 3,561	19.0%削減 3,517	▶ 6ページ
-----	-----------	----	----	---------------------	------------------	-------	---	------	------------------	------------------	------------------	--------

### ● 電力使用量の削減

MFG	● サーマルリサイクル課	購入電力量	kWh	2011年度実績 【5,321,660】	10.0%削減 4,318,294	3,095,910	○ 	139%	※目標値より1号炉発電増加分471,200kWhを差し引き			▶ 7ページ
	● 業務一課 保全	使用電力量	kWh/t	2019年度実績 【25.23】	0.2%削減 25.18	8.52	○ 	296%	0.4%削減 25.13	0.6%削減 25.08	0.8%削減 25.03	▶ 10ページ
BEF	● 総務課	使用電力量	kWh/hr	2019年度実績 【781】	0.3%削減 778.66	787.15	× 	99.2%	0.5%削減 777.10	0.7%削減 775.53	0.9%削減 773.97	▶ 11ページ
GA	● GA関西	使用電力量	kWh/t	2021年度実績 【45.84】	0.3%削減 45.70	47.39	× 	96%	0.4%削減 45.65	0.5%削減 45.61	0.6%削減 45.56	▶ 12ページ

**ここで問題！ 環境レターに出題した 環境クイズ！！**

僕は誰？



- 次のうち水を一番使っているのは誰？
- A) ホースから水を出し続けながら 1時間車を洗っている人
  - B) ステーキを500グラムも食べた人
  - C) お風呂で眠っている人

### 環境レターとは・・・？

大栄環境グループの各事業所が毎月持ち回りで環境レターを発行しております。この環境レターに各事業所の環境活動やこの環境クイズを掲載しております。  
⇒取組詳細版の環境ラリー内(P28)にも記載

**正解は ⇒ 本紙27ページへ！！**





120%以上 達成










100%以上 達成



未達成





	担当部署	目標項目	単位	基準年度	2022年度			2023年度	2024年度	2025年度	詳細版	
					目標値	実績	評価	目標値	目標値	目標値		
GE	サーマル リサイクル課	上水	m3	2018年度実績 【2,353】	4.0%削減 2,259	1,836	○ 	123%	5.0%削減 2,235	6.0%削減 2,212	7.0%削減 2,188	▶13ページ
	サーマル リサイクル課	工業用水	m3	2019年度実績 【102,274】	維持 102,274	99,782	○ 	102%	0.1%削減 102,172	0.2%削減 102,069	0.3%削減 101,967	▶13ページ
RAC	総務課	上水	m3/人	2020年度実績 【1.599】	0.4%削減 1.592	1.298	○ 	123%	0.5%削減 1.591	0.6%削減 1.589	0.7%削減 1.588	▶14ページ
	業務一課	工業用水	L/t	2020年度実績 【74.459】	0.2%削減 74.310	38.646	○ 	192%	0.3%削減 74.236	0.4%削減 74.161	0.5%削減 74.087	▶14ページ
BEF	エタノール課	上水	m3/人	2020年度実績 【2.436】	0.6%削減 2.421	2.035	○ 	119%	0.7%削減 2,419	0.8%削減 2,417	0.9%削減 2,414	▶15ページ
	エタノール課	工業用水	m3/t	2017年～2019年 平均【4.895】	0.7%削減 4.861	5.152	× 	95%	0.9%削減 4.851	1.1%削減 4.841	1.3%削減 4.831	▶15ページ

GE	EA21 GE事務局	一般廃棄物	Kg	2014年度実績 【1158.2】	4.0%削減 1111.9	617.91	○ 	180%	4.5%削減 1106.1	5.0%削減 1,100.3	5.5%削減 1094.5	▶16ページ
	マテリアル リサイクル課	リサイクル率	%	2012年度実績 【70.0】	10%向上 80.0	93.6	○ 	117%	11%向上 81.0	12%向上 82.0	13%向上 83.0	▶16ページ
RAC	総務課	一般廃棄物	Kg/人	2017年度実績 【0.748】	0.5%削減 0.744	0.619	○ 	120%	0.6%削減 0.744	0.7%削減 0.743	0.8%削減 0.742	▶17ページ
	業務一課	リサイクル率	%	2017年度実績 【30.0】	1.5%向上 30.5	27.5	× 	90%	2.0%向上 30.6	2.5%向上 30.8	3.0%向上 30.9	▶17ページ
BEF	総務課	一般廃棄物	Kg/人	2017年度実績 【3.038】	0.5%削減 3.023	2.481	○ 	122%	0.6%削減 3.020	0.7%削減 3.017	0.8%削減 3.014	▶18ページ
	エタノール課	リサイクル率	%	2017年度実績 【93.0】	0.3%向上 93.3	95.6	○ 	102%		維持 93.3		▶18ページ
GA	GA関西	一般廃棄物	Kg/人	2018年度実績 【0.408】	0.5%削減 0.406	0.267	○ 	152%	1.0%削減 0.404	1.5%削減 0.402	2.0%削減 0.400	▶19ページ


### ● グリーン購入の推進

G E E	● 総務課・計量課	グリーン購入	%	2010年度実績 【34.0】	12%向上 46.0	58.7	○ 	128%	13%向上 47.0	14%向上 48.0	15%向上 49.0	▶19ページ
-------------	-----------	--------	---	--------------------	---------------	------	---	------	---------------	---------------	---------------	--------

### ● 化学物質使用量を把握

G E E	● サーマル リサイクル課	化学物質使用量を把握	使用量管理	使用量管理	○ 	100%	化学物質使用量を把握	▶20ページ
	● エタノール課	化学物質使用量を把握	使用量管理	使用量管理	○ 	100%	化学物質使用量を把握	▶20ページ

### ● 排ガス自主基準値の順守

G E E	● サーマル リサイクル課	排ガス自主基準値の順守	HCL : 60ppm CO : 90ppm SO <sub>2</sub> : 50ppm Nox : 45ppm	排ガス監視	○ 	100%	超過件数 1回/月	▶21ページ
-------------	------------------	-------------	---	-------	---	------	--------------	--------

### ● 地域貢献・みどりの活動

G E E	● 全部署	美化活動 みどりの活動	実施	実施	○ 	100%	実施	▶21ページ
	● 全部署	地域貢献	実施	実施	○ 	100%	実施	▶22ページ

### ● 全員参加型 環境活動の実施

R A C	B E	G A	● 全部署	環境ラリー得点獲得点数	全体項目10点 以上	実施	○ 	100%	11点以上	12点以上	13点以上	▶22ページ
-------------	--------	--------	-------	-------------	---------------	----	---	------	-------	-------	-------	--------

2022年12月2日の内部監査の結果、不適合(要是正)0件、改善余地8件、向上7件の指摘事項があり、改善の取り組みを行っております。改善事項につきましては、30ページ内、EA21内部監査の実施に記載をさせていただいております。



# 8. 教育・訓練

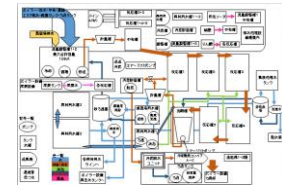
詳細版24・25ページでも紹介しているよ！

年間計画に基づきDINS関西(株)全体で計102項目の教育・訓練を実施しています。  
 教育では、従業員が講師を務めることにより、教える側・受ける側の両者の育成に繋がっています。  
 また、訓練では緊急時の作業標準書や迅速に対応できるように自衛消防隊組織を整備し、定期的に緊急事態対応訓練を行っています。



部署名	教育項目 (一部抜粋)	教育項目数
GE 全体	環境社会検定 (eco検定)	計12項目
	廃棄物の自然発火による火災	
	地震避難訓練	
	電気の保安教育	
	エコドライブ運転	
総務課 計量課	EA21活動内容及び問題点の説明 (コンプライアンス研修等)	計7項目
	計量時の搬入搬出車両からの漏洩	
	エンジン式消火ポンプ使用手順講習	
サーマル リサイクル課	安全運転講習・応急救護講習	計6項目
	焼却1・2号炉 停電時の対応訓練	
	漏洩時対応訓練 (低濃度PCB絶縁油漏洩時訓練など)	
マテリアル リサイクル課	安全保護具着用訓練	計7項目
	E A 21活動内容の周知と問題点の説明講習会	
	EA21活動状況、問題点の報告	
	EA21活動内容の周知、中間報告、今後の課題	
	破碎ラインからの火災対応訓練	

部署名	教育項目 (一部抜粋)	教育項目数
RAC・BE 総務課	エコドライブ教育	計9項目
	環境認識教育	
業務一課	破碎・選別教育	計21項目
	重機のメンテナンス教育	
	プラント電気使用量について	
業務三課	低圧電気教育	計17項目
	飛散防止教育	
	緊急時漏洩訓練	
エタノール課	ロープワーク教育	計12項目
	エタノール性質、消火方法教育	
	排水処理運用教育	
チップ 製造課	電気保安教育	計3項目
	重機のエコ運転教育	
GA関西	作業手順書の読み合わせ教育	計8項目
	軽油使用量について	
	石膏粉漏洩対策	
	発塵防止重機操作について	



■ 堺市環境局の出張講座  
エコドライブ教育

■ 新入社員教育

■ リサイクルに対する知識向上

■ 場内車両の運用確認

■ 排水処理の概要図を用いて教育

■ 発塵防止重機操作について



## 9. 環境関連法規等の遵守状況の確認と違反、起訴等の有無

◆ 自社の環境関連法規への違反はありません。

尚、関係当局より違反等の指摘は過去3年間無く、訴訟もありません。主な環境関連法規は、下記の通りです。

法規制等の名称	該当する活動	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	●産業廃棄物処分業許可（堺市）申請書提出 業許可取得H28.7.22 業許可取得H28.11.25（GA）	有効年月日：R12.7.21 有効年月日：R8.11.24 遵法
	●特別管理産業廃棄物処分業許可（堺市）申請書提出 業許可取得H28.7.22	有効年月日：R12.7.21 遵法
	●産業廃棄物収集運搬業許可 申請書提出 業許可取得H28.7.22（堺市） 業許可取得H29.11.29（大阪府） 業許可取得H30.9.13（兵庫県） 業許可取得H30.4.23（和歌山県） 業許可取得H30.9.28（三重県） 業許可取得H28.12.21（京都府） 業許可取得H28.10.25（GA堺市）	有効年月日：R12.7.21 有効年月日：R11.11.28 有効年月日：R7.9.12 有効年月日：R12.4.22 有効年月日：R7.9.27 有効年月日：R5.11.6 有効年月日：R8.10.24 遵法
	●特別管理産業廃棄物収集運搬業許可 申請書提出 業許可取得H29.11.29（大阪府） 業許可取得R3.2.25（兵庫県）	有効年月日：R11.11.28 有効年月日：R10.2.24 遵法
	●一般廃棄物処分業許可（堺市）申請書提出 業許可取得R2.9.1	有効年月日：R6.8.31 遵法

法規制等の名称	該当する活動	遵守状況
浄化槽法	●水質検査 1年以内毎に実施	遵法
計量法	●計量法に基づく計量器の法的定期検査：2年毎に実施 ●計量証明事業者報告：毎年4月提出	遵法
消防法	●防火対象物に設けられている消防設備等 消火器機、火災報知設備（消防機関通報用）誘導灯、誘導標識 外観及び機能点検：6ヶ月毎に実施	遵法
	●防火対象物に設けられている消防設備等 屋内消火栓設備、自動火災報知設備、非常警報設備 外観及び機能点検：6ヶ月毎に実施 総合点検（配線を含む）：毎年実施	遵法
建築基準法	●昇降機で、特定行政庁が指定するもの 定期検査：1年毎に実施（堺市へ報告） 定期点検：概ね1ヶ月毎に実施	遵法
電気事業法	●自家用電気工作物 精密点検：3年毎に実施 年次点検：1年毎に実施 月例点検：1ヶ月毎に実施	遵法
オフロード法	●平成18年10月以降に製作された重機等に規制の為、 新車導入時に同法に適合した重機等を導入する。	遵法
フロン排出抑制法	●大気排出防止の為、3ヵ月毎点検及び7.5kW以上の業者点検依頼	遵法
ダイオキシンの類対策特別措置法	●特定施設設置届	遵法
大気汚染防止法	●ばい煙発生施設設置届出、排ガス濃度の測定、水銀測定	遵法

法規制等の名称	該当する活動	遵守状況
公害防止組織法	●公害防止管理者の選任 (特定工場ではない為、規制なし)	遵法
水質汚濁防止法	●規制基準値の順守、地下浸透の防止	遵法
土壌汚染対策法	●汚染土壌処理・申請・土壌汚染の状況把握	遵法
毒物および劇物取締法	●毒物及び劇物の適正管理	遵法
工場立地法	●緑地の新設届	遵法
地球温暖化対策の推進に関する法律	●温室効果ガス算定排出量の報告	遵法
大阪府地球温暖化などによる防止条例	●エネルギー量、CO2などの削減対策計画や実績報告書の届出	遵法
環境アセスメント	●事後調査結果の報告	遵法
労働安全衛生法	●作業場のダイオキシンの類濃度測定	遵法
	●作業環境騒音測定 ●作業環境粉じん測定	遵法
騒音規制法		
工業用水法	規制区域外の為、規制なし	-
悪臭防止法		

## 10. 環境活動の取組内容

### ■ SDGsの取り組みについて

#### SDGsとは？

持続可能な開発目標（SDGs）とは、極度の貧困と飢餓の撲滅など、開発途上国の目標であったミレニアム開発目標（MDGs）の後継として、2015年9月、国連サミットで採択された、先進国も含む2030年までの国際社会全体の17の開発目標です。

#### 私たちの日々の仕事と生活が、 持続可能な社会の実現につながる。

『持続型資源循環社会』を目指す大栄環境グループも、事業をSDGsに関連づけ、「エネルギーの創出」「資源循環の推進」「災害復旧支援」「森林保全事業」「社会課題解決」の5つを「私たちの約束」として設定。具体的な数値を含めた目標を定め、グループ全体で確実に達成することを宣言しました。



#### P.22のクイズ解答

正解：②

#### 解説

一時間の洗車で使われる水の量は約240リットル(※4)、お風呂一杯約200リットルです。それに比べて500gの牛肉を作るために使用される水の量は約1万リットルです。食べ物にこんなに水が使われているということを知っていましたか？

※4 [倶知安町ホームページ](#)より

# SDGs 私たちの約束

大栄環境グループではSDGs達成のため次のことに取り組みます。

## エネルギーの創出

太陽光発電やバイオマス発電等により再生可能エネルギー発電量を高め、地域やエネルギーのクリーン化に寄与します。

## 資源循環の推進

かけがえのない資源であるさまざまな廃棄物を高効率にリサイクルし、資源循環量を高めます。

## 災害復旧支援

迅速な復旧・復興のため災害廃棄物の一日も早い処理を目指し、災害協定の締結や災害廃棄物処理計画の受注拡大等を進め、社会的責任を果たします。

## 森林保全事業の推進

環境と経済を両立させる効率的な森林保全事業を展開し、日本の林業再生に貢献します。

## パートナーシップの強化

積極的なコミュニケーションやパートナーシップの強化により、さまざまな社会課題解決に貢献します。

## 地域循環共生圏の構築

民間の発想による効率的なインフラ整備により課題を解決し地域社会へ貢献するため、地域循環共生圏の構築を進めます。

## 2050年温室効果ガス実質排出ゼロへ

事業活動によって排出されるCO<sub>2</sub>排出量の評価、要因分析、排出抑制に取り組みます。

## ダイバーシティの推進

あらゆる人が個性を生かして自分らしく活躍できる職場づくりを進め、ダイバーシティを実現します。



## 環境ラー



詳細版27ページを見てね！



環境ラーとは、環境活動を目的とした全員参加型の活動です。『誰でもできる』を合言葉に、一人ひとりの小さな環境活動をポイント化し評価することで、少しでも社会や環境の役に立つ活動を目指しています。2018年度からSDGsと関連付けて取り組みを行い、2019年度からは自身の取り組みを半期ごとに見直す要素も追加して全員がいずれかの取り組みでSDGsを意識しての活動ができました。環境ラーはランキングを見る化して毎月掲示しています。

環境ラーチェックシート



環境ラーランキング

## 環境川柳



詳細版の表紙も見てね！



環境川柳とは、大栄環境グループ全体で取り組んでいる環境活動の一環です。環境ラー同様、SDGsと関連付けたテーマをもとに一句読んでいます。優秀作品はグループ内で表彰され社内ネットワーク内で掲示されています。

環境川柳の記入シート

## 環境携帯カード



カードには環境経営方針も記載しているよ！



DINS関西では従業員一人一人に環境携帯カードを配布しています。カードには環境に対する個人目標を記入してもらい常に携帯してもらっています。環境ラーの個人目標ともリンクしており常に自身の目標を意識して取り組める内容となっております意識向上に寄与しています。

環境携帯カード

## SDGs検定

難しい内容だけど、高得点を取れるようにみんな頑張っているよ！僕もSDGsバッジ欲しいなあ〜☆



DINS関西ではSDGs検定を実施しています。

全従業員を対象に今現在の世界の実情やSDGsを知る上で必要な知識を検定という形で実施しています。徐々に平均点が上がっていることでSDGsに対する認識や知識も上がっていると感じています。

また、上位入賞者にはSDGsバッジを進呈し、DINS関西のSDGsマスターとして他メンバーを引っ張ってもらっています。

SDGs検定問題文

## 堺市出前講習

凄く丁寧に教えてくれるだよ〜！



毎年みどりの勉強会の一環として堺市から講師を招きレクリエーションを兼ねた勉強会を実施しています。花壇の植替え時期や冬場など花が少なくなる時期に実施し、なるべく事業所内のみどりで華やかになるように心がけています。2022年度は「カラーサンド」を作成致しました。



カラーサンド

## マイグリーンコンテスト・フォトコンテスト

31ページで紹介しているよ！



個人で育てている花や緑のマイグリーンコンテストを開催しています。美しさだけではなく、手塩にかけて育てた熱い思いなどもアピールし優勝を競っています。また、従業員にSDGsを理解してもらい取り組みとしてフォトコンテストを実施しています。詳細は次のページをご覧ください♪各コンテスト入賞者にはSDGsバッジと賞品をプレゼント！！



自作のビオトープに浮かぶ見事な睡蓮



堺市出前講座で作成したオリジナルカラーサンド！



MYペットのメダカと一緒に...



綺麗だね〜

## 緊急時対応訓練・BCP携帯カード



訓練は詳細版  
21ページだよ！



当社は海の近くに立地しておりますので、津波を想定して大阪880万人訓練や津波防災の日に合わせて津波避難訓練を毎年実施しています。食料の備蓄を3日分は常に確保しています。

その他、毎回想定を変えて薬品漏洩時の対応訓練や消防訓練も年に1回以上実施しています。



消火栓を使用した消火訓練中



集合！



社内アナウンス中！

近年、地震や風水害などの自然災害が全国各地で頻発しており、BCPへの注目も集まってきています。発災した場合に備えて、早急に復旧できるよう事前に想定しておくことが必要不可欠です。DINS関西では、最低限決めておくべき項目にしぼりこんだ様式、大阪府「超簡易版BCP『これだけは！』シートを基に作成し全従業員にBCP携帯カードとして所持していただき有事に備えております。

## エコアクション21委員会

みんな真剣に議論しているよ！



月に1回、エコアクション21委員会を開催しています。年間計画の進捗確認、法令の確認、各部署持ち回りでの環境への取り組みの発表会などを実施しています。環境経営計画についてはPDC Aサイクルを回すように心掛けています。

委員会での決定事項などは、内部コミュニケーションを利用して報告しております。



エコアクション21委員会 会議風景

## EA21内部監査の実施

外部監査よりもさらに厳しくなるように監査をして貰っているんだよ！！



内部監査も年に1回実施し、より適正で厳しい監査を行う為に、グループ会社に協力をしていただき、環境経営方針を順守できているか、システムは機能しているのかなどの確認をしています。

### ●2022年12月2日の内部監査結果

- ・ 不適合(要是正)：0件
- ・ 改善余地：8件(うちアドバイス4件)
- ・ 向上：8件



GE事業所



RAC事業所・BE事業所・GA関西

### 監査チームによる総括評価

定められたマニュアルに沿って、環境活動が実施されていることを確認しました。特に従業員全社活動に注力されており、様々な催し事を通して、理解や積極的参加を促されています。また、長年の取り組みにより、エコドライブ活動に関して環境大臣表彰を受けるなど外部からも評価を受けています。ガバナンス、コンプライアンスなど管理面での体制強化が求められております。EA21運用体制の連携・統合効率化が今後の課題解決の糸口となってきます。管理水準は据え置いて省電力化を図る取り組みを考案するなど、今後の検討材料として下さい。

## 内部コミュニケーション

みんなが参加しやすい様に工夫して楽しく取り組んでいるよ！



月に1回、部署毎に環境をテーマにしたミーティングを実施しております。エコアクション21委員会の内容周知、環境活動の施策等を話し合い、環境意識を高めています。

内部コミュニケーションで話し合った、提案や意見等をエコアクション21委員会で決議し、環境活動に取り入れています。発言のしやすい環境づくりを心掛けて、全員参加型の形式で活動を行っています。



内部コミュニケーションの様子



# 第6回 DINS関西SDGsフォトコンテスト

DINS関西従業員のお気に入りの写真を募集し、  
大栄環境グループ全体で投票を行いました。  
見事入賞されたトップ3をご紹介します！

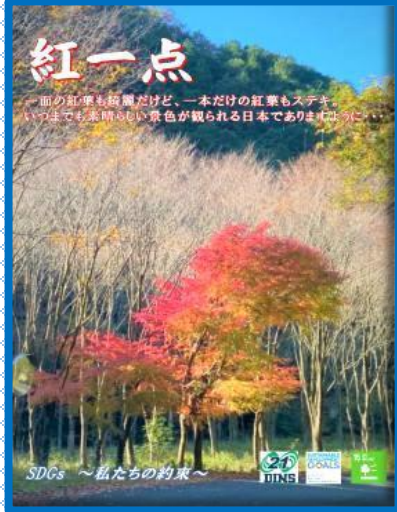
ベスト3+応募作品

第2位

タイトル  
富良野  
ラベンダー畑



父のいる北海道へ...



第1位

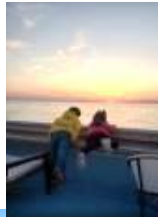
タイトル  
紅一点

一面の紅葉も綺麗だけど、  
一本だけの紅葉もステキ。  
いつまでも素晴らしい景色が観られる日本でありますように...

第3位

タイトル  
とある日の  
トイレ

ペーパーは、キッチンと  
使ってください！



応募作品は事業所で掲示しております！



# 11. 代表者による全体の評価と見直し・指示

## 総括評価

2022年度はD I N S 関西株式会社の親会社である大栄環境株式会社の上場、処理プラントのリニューアルや新規破碎機の導入など大きな変更のある年でした。コロナ禍が継続し、想定よりも搬入量が少なく、立案した環境経営計画も目標を下回る項目があるなど苦戦をしました。世界情勢に目を向けると昨年度末からのウクライナ危機によりエネルギー価格高騰、物価高騰など世界中で大きな影響がありました。地球温暖化防止対策についても待った無しの状況です。2022年度から少しずつ植樹祭、清掃活動などのイベントが開催されるようになってきました。環境経営レポート取組詳細版の32ページ(D-MEN)でも活動内容を紹介しておりますが、こういった地域貢献活動によって微力ですが地球温暖化防止対策に貢献していきます。物価高の今だからこそ、P D C A サイクルを回して取り組むエコアクション21の活動がより重要となってきます。エコアクション21の取り組みを上手く活用し、今まで以上にコスト削減を意識して取り組んでまいります。日本では2050年カーボンニュートラルの実現を掲げ、脱炭素化は加速しています。将来的に炭素税も導入されるとなれば、CO<sub>2</sub>の排出は今後更なるリスクになると考えられます。昨年度に引き続き省エネ法に準拠した活動と環境経営計画が連動した取り組みとして進め、目標達成を目指してまいります。尚、次年度には環境経営方針は変更なしとし、環境経営目標・環境経営計画及び実施体制は見直し変更を予定しております。

2023年6月8日

DINS関西株式会社

代表取締役 下地 正勝

## 見直し・指示

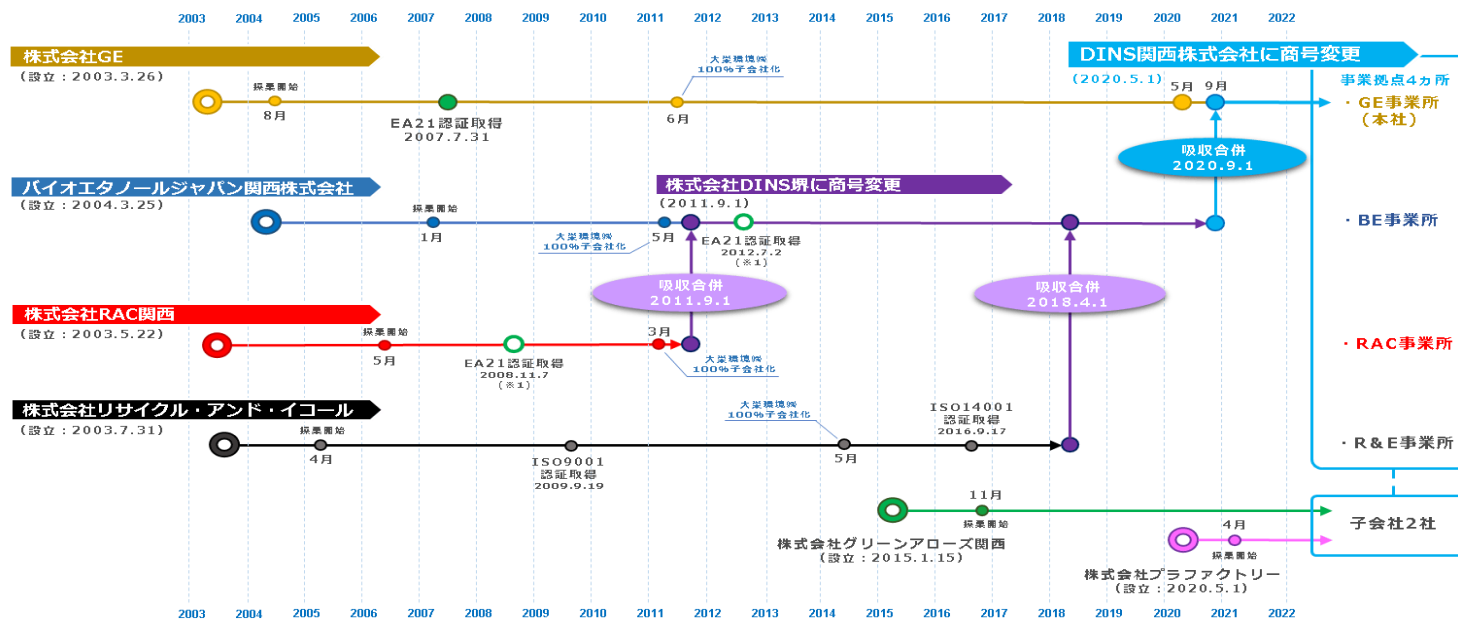
項目	変更の有無	内容
環境経営方針	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
環境経営目標・計画	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	各部門、取組項目において一部達成できていない項目があることから達成できなかった項目については目標値の見直し、手段の変更等も視野に入れ対策をたてること。特にRAC事業所については破碎機を新規導入していることから燃料使用量には注視し、CO <sub>2</sub> 排出量削減に努めること。
実施体制	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	2023年4月よりRAC事業所環境管理責任者を変更とする。
その他	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—



# 13. 課題とチャンス

DINS関西(株)の課題とチャンス		
	事業の内部に起因するもの	事業の外部に起因するもの
経営における課題 【事業上の弱み、問題点など】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人材不足、従業員の高齢化</li> <li>・施設の老朽化</li> <li>・化石燃料の大量使用</li> <li>・遊休施設の活用</li> <li>・労働環境改善</li> <li>・法令対応、ガバナンスの強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・脱炭素社会へのシフト</li> <li>・コロナウイルスによる経済活動の停滞</li> <li>・大規模災害の恐れ</li> <li>・顧客処分ニーズへの対応</li> <li>・価格競争の激化</li> <li>・少子高齢化</li> </ul>
経営におけるチャンス 【事業上の強み、有利な点等】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DINS関西(株)として合併</li> <li>・働き方改革</li> <li>・高度な処理技術を保有</li> <li>・処理品目が多い</li> <li>・都市部に近い立地</li> <li>・地域との良好な関係</li> <li>・人材及びグループ力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ESG投資の広がり</li> <li>・FIT制度による木材チップ燃料の需要拡大</li> <li>・廃プラスチック取扱量増加</li> <li>・廃石膏ボードの排出量拡大</li> <li>・感染性廃棄物処理の増加</li> <li>・エッセンシャルワーカーへの関心の高まり</li> <li>・I・R、大阪万博による経済活性化</li> <li>・地域循環共生圏の構築</li> </ul>

# 14. 会社沿革







旧堺燈台 ※現地に現在する日本最古の木造洋式灯台  
明治10年（西暦1877年）に完成



世界遺産 仁徳天皇陵古墳（大仙（山）古墳）  
5世紀中ごろ（西暦401年～西暦500年）に完成



百舌鳥八幡宮 月見祭  
百舌鳥古墳群ゆかりの街を代表する秋祭り

-----**サステナビリティ基本方針「未来は、信頼から生まれる。」**-----

弊社を含む大栄環境グループの事業は、なによりもまず、お客様と地域の皆さまの「信頼」がなくては成り立たないものです。1979年の創業から、持続可能な循環型社会の実現をひたむきに目指してきた私たちにとって、永続的な「信頼」を構築することこそが、サステナブルな未来へのスタートラインだと考えます。

私たちは、多様なパートナーとの共創を通じて廃棄物処理・資源循環のあり方を変えることで、脱炭素社会・循環経済に向けて新たな価値を生み出すイノベーションに挑戦し続けます。

-----**多様性を認め合い未来を創造する都市・堺**-----

堺は、古くから世界と交流し多様な文化や価値観などを受け入れ、「もののはじまりなんでも堺」と謳われるほど、様々な新しいものを生み出してきた都市です。

この伝統を受け継ぎ、市内企業の高い技術力などの強みを生かしながら、イノベーションを創出し未来への貢献をめざします。また、先進的な環境政策の推進により経済と調和を図ることとあわせて、多様性を認め合い、誰一人取り残さない社会を築くことで、持続可能な未来を創造します。



**SDGs未来都市・堺**  
Sustainable Development Goals Future City, SAKAI CITY

